

広島広報 2017-97
2017年12月1日

『第7回南区安全・安心なまちづくりフェスティバル』で衝突体験!!

JAF(一般社団法人 日本自動車連盟)広島支部(支部長 岡本 精二)は、12月9日(土)に広島市南区で行われる『第7回南区安全・安心なまちづくりフェスティバル』に協力し、シートベルト着用率向上と正しい着用の啓発活動を行います。

このイベントは、「みんなで交通安全・防犯・防災を考えよう」をテーマに、南区の安全・安心なまちづくりを目指すことを目的に開催されるもので、今回で7回目になります。

当日は時速 5 キロの衝突体験ができる「シートベルトコンビンサー」を出展し、衝突の衝撃を体感いただくことでシートベルトの重要性を改めて確認していただきます。

また、マツダ株式会社(代表取締役 社長兼 CEO 小飼 雅道)のご協力をいただき、シートベルト・チャイルドシートの正しい着用についても啓発を行います。

記

日 時 : 12月9日(土) 10:00~15:00

場 所 : 広島県立広島産業会館東展示館及び駐車場(広島市南区比治山本町12-18)

主 催 : 南区安全・安心なまちづくり推進協議会

注)※体験には身長制限があります。



このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。
一般社団法人 日本自動車連盟 広島支部事業課
担当: 鈴木
Tel : 082-272-9967 Fax : 082-272-0324